

第19回腎癌研究会プログラム

開催日:平成12年6月8日

会場:ロイトン札幌 2階 ハイネスホールC

主題:進行腎癌に対するIFN療法の位置づけ

特別講演

1.「Therapy for Advanced Renal Cell Carcinoma」

講師: Fray F. Marshall (Emory University School of Medicine)

座長: 村井勝 (慶應大学)

2.「ヒト癌免疫治療の分子基盤と展望」

講師: 佐藤昇志 (札幌医科大学病理学第1)

座長: 五十嵐辰男 (千葉大学)

Session 1

座長: 津島知靖 (岡山大学)

1. 腎細胞癌(RCC)転移例に対するIFN・日々交互投与両方における就寝前自己皮下注投与と非自己皮下注投与の比較

兵庫県立成人病センター¹⁾ 神戸大学医学部²⁾ 原泌尿器科病院³⁾

藤井昭男¹⁾ 江藤 弘¹⁾ 小野義春¹⁾ 朴 寿展¹⁾ 後藤章暢²⁾ 原 勲²⁾

守殿貞夫²⁾ 岡 伸俊³⁾ 大前博志³⁾

2. 進行腎細胞癌に対するIFN、5-FU、Leucovorin、Cimetidine併用療法

九州大学大学院医学系研究科泌尿器科学分野¹⁾ 国立病院九州がんセンター泌尿器科²⁾

佐賀医科大学泌尿器科³⁾ 産業医科大学泌尿器科⁴⁾ 原三信病院泌尿器科⁵⁾

宮崎医科大学泌尿器科⁶⁾

中村元信¹⁾ 徳田倫章¹⁾ 古賀寛史¹⁾ 内藤誠二¹⁾ 長谷川淑博²⁾ 魚住二郎³⁾

高橋康一⁴⁾ 山口秋人⁵⁾ 蓮井良浩⁶⁾

3. 腎細胞癌の治療におけるインターフェロンの位置づけ

奈良県立医科大学泌尿器科

川上 隆 大園誠一郎 谷 満 田中雅博 太田匡彦 高島健次

植村天受 岡島英五郎 平尾佳彦

4．腎癌 IFN 療法中の抑うつ症状について

昭和大学医学部泌尿器科¹⁾ 同精神科²⁾ 同第2内科³⁾

井上克己¹⁾ 坂本英雄¹⁾ 島田 誠¹⁾ 吉田英機¹⁾ 大坪天平²⁾ 宮岡 等²⁾
上島国利²⁾ 石井 誠³⁾ 三田村圭二³⁾

5．腎癌肺転移に対するインターフェロン 治療中に生じた難聴の1例

倉敷中央病院泌尿器科

青木芳隆 前川信也 大久保和俊 岡田 崇 小倉啓司 荒井陽一

Session 2

座長：福田百邦（横須賀共済病院）

6．転移巣に対する有効例からみた IFN 療法の意義

横須賀共済病院泌尿器科¹⁾ 県立足柄上病院泌尿器科²⁾ 茅ヶ崎市立病院泌尿器科³⁾

横須賀北部共済病院泌尿器科⁴⁾ 里見腎・泌尿器科⁵⁾

福田百邦¹⁾ 大古美治¹⁾ 宇田川幸一¹⁾ 中橋 満²⁾ 仙賀 裕³⁾ 朝倉智行⁴⁾
里見佳昭⁵⁾

7．転移性腎癌に対するインターフェロン の治療成績について

東京女子医科大学泌尿器科

伊藤文夫 中沢速和 奥田比佐志 近藤恒徳 龍治 修 東間 紘

8．進行性腎癌に対するインターフェロン療法の検討

岡山大学泌尿器科

白崎義範 倉繁拓志 日下信行 新 良治 賀来春紀 雑賀隆史
那須保友 津島知靖 公文裕巳

9．遠隔転移を伴う腎細胞癌におけるインターフェロン療法 の検討

慶應義塾大学医学部泌尿器科

堀永 実 大家基嗣 長妻克己 中島 淳 朝倉博孝 大東貴志
丸茂 健 橋 政昭 村井 勝

Session 3

座長：宮尾則臣（市立室蘭総合病院）

10．進行性腎癌に対するインターフェロン投与の有用性についての検討

日本医科大学附属病院泌尿器科

大澤秀一 木村 剛 橋本義孝 根本 勺 坪井成美 秋本成太

1 1 . 進行性腎細胞癌に対する IFN- の治療成績

広島大学泌尿器科

笠岡良信 荒木映雄 中本貴久 碓井 亞

1 2 . 進行性腎癌におけるインターフェロンの効果に関する検討

三重大学医学部泌尿器科

村田万里子 山田泰司 吉村暢仁 鈴木竜一 亀田晃司 山川謙輔

林 宣男 有馬公伸 柳川 眞 川村壽一

1 3 . 根治的腎摘除術後、遠隔転移の出現した腎細胞癌に対するインターフェロン療法の
生存率延長効果についての検討

札幌医科大学泌尿器科

笹村啓人 柳瀬雅裕 塚本泰司

1 4 . 免疫抑制酸性蛋白 (IAP) 倍加時間によるインターフェロン療法の評価

千葉大学泌尿器科¹⁾ 旭中央病院泌尿器科²⁾

溝口研一¹⁾ 戸辺豊総¹⁾ 倉持宏明¹⁾ 関山和弥¹⁾ 鈴木規之²⁾ 中津裕臣²⁾

五十嵐辰男¹⁾ 伊藤晴夫¹⁾